

本機を廃棄するときのお願い

環境保護と資源の有効活用をはかるため、電池の回収にご協力ください。
電池以外の部分については、各自治体の指示(地域の条例)に従って廃棄してください。

お願い

- 廃棄時以外は絶対に本機を分解しないでください。
- 内蔵電池を取り外す前に「安全上のご注意」(「書」P.6～P.13)を必ずお読みください。
- 内蔵電池を外した状態で製品を使用しないでください。データが壊れる場合があります。
- 内蔵電池を交換する場合は、サービスご相談窓口で有償による交換となります。分解せずにお近くの「サービスご相談窓口」までお持ちください。

電池のリサイクルについて



本機に内蔵している内蔵電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
本機を廃棄する際は、内蔵電池を取り出し、リサイクル協力店へお持ちください。

リサイクル協力店について

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCのWebサイトをご覧ください。

<http://www.jbrc.com/>

電池を取り出す前に

- SDメモリーカードを本機から取り出してください。
- シガーライターコードまたはACアダプター(別売)などを取り外してください。
- 電池が完全に消耗したことと、本機の電源が切れていることを確認してください。
- ドライバー⊕、⊖を用意してください。

内蔵電池の取り外しかた

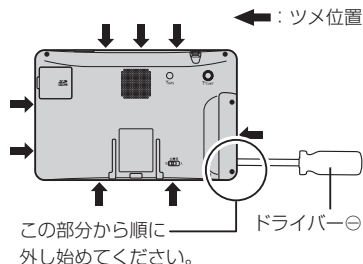
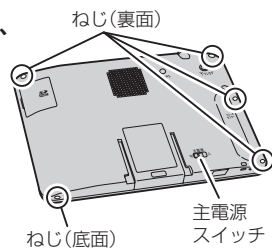
内蔵電池を取り出す際は、本機の電源を入れても動作しないかなど、内蔵電池が完全に消耗したことを確認してください。内蔵電池の容量が残っている場合は、電源が切れるまで内蔵電池で動作させ、必ず本機の主電源スイッチを「切」にしてください。

※取り外しが困難な場合は、お近くの「サービスご相談窓口」までお持ちください。

1 本機の主電源スイッチが「切」になっていることを確認し、フロントパネルを本体から外す。

- ① 本機裏面のねじ(4カ所)と本機底面のねじ(1カ所)をドライバー⊕で外す。
- ② ドライバー⊖などの工具で、ツメを外しながら、フロントパネルを外す。

：フロントパネルが本体から外れます。



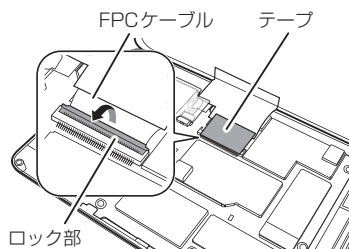
お願い

- 本体とフロントパネルは非常に固くかみ合っていますので、外すときは十分に注意しながら作業を行ってください。
- ドライバーなどの工具類を使用される場合は、誤ってけがをしないよう十分にご注意ください。

必要不可欠

2 テープをはがし、FPCケーブル用コネクターのロック部を図の矢印の方向へ上げて解除し、FPCケーブルを外す。

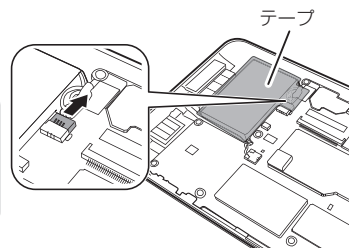
：本体とフロントパネルが分離します。



3 テープをはがし、内蔵電池のコネクタを図の矢印方向へ外す。

お願い

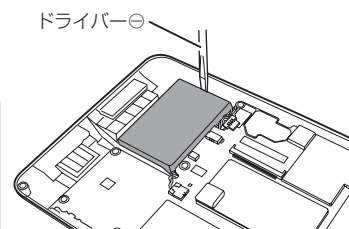
- コネクタの取り外しに金属製のピンセットを使用しないでください。
- 配線は切らずにコネクタから外してください。
- 配線をショートさせないようにしてください。



4 内蔵電池横のすき間からドライバー⊖などの工具を差し込み、内蔵電池を本体から外す。

お願い

- 内蔵電池は、粘着テープで貼り付けられています。力をかけすぎて、急に外れないように注意してください。
- 取り出した内蔵電池はコネクタ部をテープなどで絶縁し、内蔵電池に固定してポリ袋などに入れてください。



1 本機の主電源スイッチが「切」になっていることを確認し、フロントパネルを本体から外す。

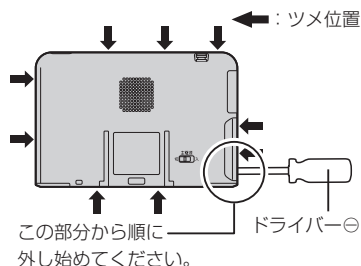
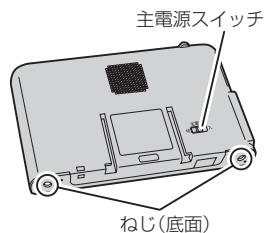
① 本機底面のねじ(2カ所)をドライバー⊕で外す。

② ドライバー⊖などの工具で、ツメを外しながら、フロントパネルを外す。

：フロントパネルが本体から外れます。

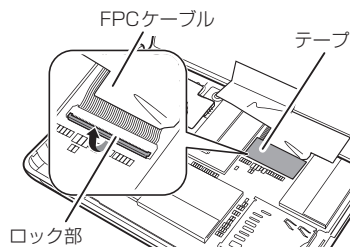
お願い

- 本体とフロントパネルは非常に固くかみ合っていますので、外すときは十分に注意しながら作業を行ってください。
- ドライバーなどの工具類を使用される場合は、誤ってけがをしないよう十分にご注意ください。



2 テープをはがし、FPCケーブル用コネクターのロック部を図の矢印の方向へ上げて解除し、FPCケーブルを外す。

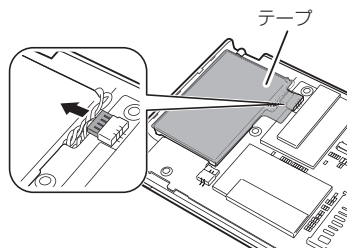
：本体とフロントパネルが分離します。



3 テープをはがし、内蔵電池のコネクタを図の矢印方向へ外す。

お願い

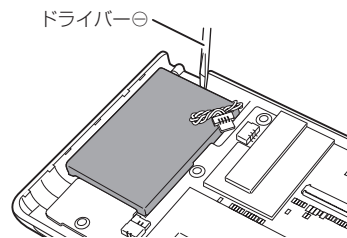
- コネクタの取り外しに金属製のピンセットを使用しないでください。
- 配線は切らずにコネクタから外してください。
- 配線をショートさせないようにしてください。



4 内蔵電池横のすき間からドライバー⊖などの工具を差し込み、内蔵電池を本体から外す。

お願い

- 内蔵電池は、粘着テープで貼り付けられています。力をかけすぎて、急に外れないように注意してください。
- 取り出した内蔵電池はコネクタ部をテープなどで絶縁し、内蔵電池に固定してポリ袋などに入れてください。



地図ソフトについて

重要 !!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「(株)ゼンリン」)間の「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. (株)ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器で使用する権利を許諾します。
2. (株)ゼンリンは、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、(株)ゼンリンが定める時期、方法によりこれらが無いものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者(「メーカー」)の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本ソフトの著作権は、(株)ゼンリンまたは(株)ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、(株)ゼンリンは何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、(株)ゼンリンは故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。(本ソフトにおける情報の収録は、(株)ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。)
 - (3) 本規定に違反したことにより(株)ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段(コピープロテクション)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

警告



指示

操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。

本機に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があります、交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性があるため、交通事故を招くおそれがあります。

一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。



禁止

運転者は、走行中に操作をしないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

運転中は、画面を注視しないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

本機を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

本機にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

運転者は、走行中にヘッドホンを使用しないでください。

外部の音が聞こえにくくなること等により、交通事故を招くおそれがあります。

【収録情報について】

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号 平26情使、第244-B226号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用しています。(承認番号 平25情使、第798-040号)
- この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認 13-061・13-063)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を利用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 本ソフトを無断で複製・複製・加工・改変することはできません。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2015年11月のものを使用しています。

- 「VICS」および「VICS WIDE」は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- “ゼンリン”および“ZENRIN”は株式会社ゼンリンの登録商標です。
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2015年12月、国道、都道府県道についてはおおむね2015年10月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
 - ◆3D交差点……………ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。
※全ての交差点において収録されているわけではありません。
 - ◆ジャンクションビュー……………ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
※全ての交差点において収録されているわけではありません。
 - ◆方面看板……………ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。
(全国の主要交差点)
※全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね2015年7月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。
- 交通規制は、普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」には、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 電話番号検索データはタウンページ(2015年11月発行)をもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- 個人宅電話番号検索は、公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域に格差がありますが全国で地図検索が可能です。なお、検索された物件の一部では周辺までの表示になる場合があります。
- 2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、東北・関東地方の被災地域においては、表示される地図が現地の状況と異なる場合があります。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。
- 本ソフトに使用している渋滞統計情報は、過去の統計情報を基にした渋滞情報表示となります。(予測データ提供元：NTTデータ 予測の元となる情報：JARTIC/VICSセンター)
なお、ご使用のカーナビゲーション機器によっては、渋滞統計情報が表示されない場合があります。
- VICSリンクデータベースの著作権は、(一財)日本デジタル道路地図協会、(公財)日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル3対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。
※本ソフトの収録エリアには2016年6月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については(一財)道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

VICS に関するお問い合わせ

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)

電話番号：0570-00-8831

電話受付時間：9：30～17：45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

※PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX：03-3562-1719

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

■道路：2015年12月(高速・有料道路)／2015年10月(国道・都道府県道)

■交通規制^{*1}：2015年11月 ■住所検索：2015年11月 ■電話番号検索：2015年11月

■郵便番号検索：2015年11月 ■ジャンル検索：2015年10月 ■高速・有料道路料金^{*2}：2015年12月

■市街地図：2015年7月 ■個人宅電話番号検索：2015年8月

※1：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

※2：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。また、増税などにより実際の金額とは異なる場合があります。地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります。また新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)の施設情報は表示されない場合があります。

【VICSレベル3対応データ収録エリア】 全国47都道府県

※ただし、本ソフトの収録エリアには2016年6月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については(一財)道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

2016年6月発行 製作/株式会社ゼンリン

©2013 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©2015 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

©2015 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

©ジオ技術研究所

©2015 JTB Publishing, Inc. All Rights Reserved.

©2016 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

【ナビソフトユーザー登録について】

株式会社ゼンリンからの新製品情報やバージョンアップ情報、充実したサポートをご提供させていただくために、ナビソフトユーザー登録をお済ませください。

ユーザー登録はこちら>> <http://store.zenrin.co.jp/>

※上記サイトへアクセスして、マイメニューの「商品のユーザー登録」から、お客様がお持ちのカーナビ情報をご登録下さい。

地図、ナビソフトユーザー登録に関するお問い合わせ先

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル 0120-210-616

受付時間9:30～17:30 月～土(祝日・弊社指定休日は除く)

※携帯・PHSからもご利用いただけます。

※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

■使用周波数帯

本機では、BLUETOOTH接続中は、2.4 GHz帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあり、その機器との電波干渉を防ぐため、下記事項に注意してください。

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどでの移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)があります。

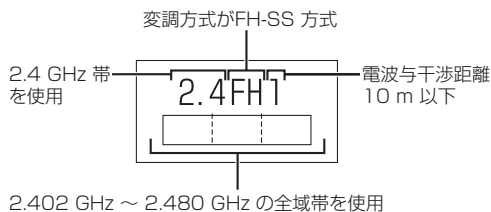
- 1 BLUETOOTHを使う前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認する。
- 2 万一、「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が生じた場合や、何かお困りのことが起きたときは電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店または「サービスご相談窓口」(P.131)へご相談ください。

■機器設定(無線局の免許は不要です)

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。ただし、次のことは、法律で罰せられることがあります。

- 分解・改造をする
- 製品銘板をはがす

■周波数表示の見方(製品銘板に記載)



■使用可能距離

見通し距離約10 m以内でご使用ください。間に障害物がある場合や、建物の構造などにより、使用可能距離は短くなります。

■他機器からの影響

- 本機と他のBLUETOOTH対応機器や2.4 GHz帯を使用する機器の距離が近いと、電波干渉により、正常動作しないなど、不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近く電波が強すぎる場合も同じです。

■使用制限

- 全てのBLUETOOTH対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBLUETOOTH対応機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定める認証が必要です。ただし、認証されていても対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- ワイヤレス通信時は、使用環境などによりセキュリティが十分でない場合がありますのでご注意ください。(BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しています)
- ワイヤレス通信時に発生したデータや情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■用途制限

- 本機のBLUETOOTH機能を使用するには、BLUETOOTH対応機器がBLUETOOTH標準規格 Ver.1.2以降に対応している必要があります。
- 本機のBLUETOOTH機能を使用するには、BLUETOOTH対応機器がSerial Port Profile(SPP)に対応している必要があります。
- BLUETOOTH対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。

VICIS削除リンクに関する告知

VICISによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)を地図上に表示するためあらかじめ本機に情報提供用の単位(以下、VICISリンクと称します)を設定しています。道路形状や交通施設の変化にとまらぬ、より正確な情報提供をするため、必要に応じ、毎年、VICISリンクの追加・変更が行われます。過去からのVICISリンクの情報を永続的に提供することは容量などの理由で不可能です。追加・変更が行われた場合、該当のVICISリンクについて3年間は情報提供が行われますが、それ以降は、情報提供が打ち切られることになっております。

このため、VICISによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の表示は「本製品」発売後、3年程度で一部の道路において情報が表示されなくなることがあります。

VICIS 情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)、放送法(昭和25年法律第132号)第147条の規定に基づき、このVICIS 情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。))を定め、これによりVICIS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICIS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICIS サービス：当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICIS サービス契約：当センターからVICIS サービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者：当センターとVICIS サービス契約を締結した者
- (4) VICIS デスクランブラー：FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICIS サービスの種類)

第4条 VICIS サービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス：文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス：簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス：車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICIS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICIS サービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICIS デスクランブラー1台毎に1のVICIS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICIS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICIS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICIS サービスは、VICIS 対応FM受信機(VICIS デスクランブラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表] 視聴料金 300円(税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

商標などについて

- Windows、Windows CEは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 「VICS」および「VICS WIDE」は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 「ETC」は、一般財団法人ITS サービス高度化機構の登録商標です。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- BLUETOOTH®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- “ゼンリン” および “ZENRIN” は株式会社ゼンリンの登録商標です。
- タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。
- 「マップコード」および「MAPCODE」は株式会社デンソーの登録商標です。
- まっぶるコードおよびまっぶるコードロゴは株式会社昭文社の登録商標または商標です。
- 「るぶDATA」は、株式会社ジェイティービーの登録商標または商標で、株式会社JTBPブリッシングが同社より独占的使用権の許諾を得て利用しています。
- Androidは、Google Inc.の商標です。
- 本製品は、Microsoft Corporationと複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配布は、Microsoftもしくは権限を有するMicrosoftの子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
- 本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License及びAVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・ 画像情報をMPEG-4 Visual、AVC規格に準拠して(以下、MPEG-4/AVCビデオ)を記録すること。
 - ・ 個人的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4/AVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したMPEG-4/AVCビデオを再生すること。詳細についてはMPEG LA, L.L.C. (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品には、以下のMozilla Public Licenseの適用を受けるソフトウェアが含まれています。
 - ・ 以下のオリジナルコードからの派生コード
js-1.5.tar.gz
 - ・ 上記オリジナルコードの初期開発者
Netscape Communications Corporationお客様は、以下のホームページに掲載されるMozilla Public Licenseの条件に従い、上記ソフトウェアのソースコードを入手する権利があります。上記ソフトウェアのソースコードの入手方法については、以下のホームページをご覧ください。
<http://panasonic.jp/car/navi/Gorilla/info/license/index.html>
なお、ソースコードの中身についてのご質問にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。また、上記以外の当社が所有権を有するソフトウェアモジュールについては、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。

ホームページに掲載されるファイル情報

・ 修正内容(2011年6月20日公開)	diff.pdf
・ 修正されたソースコード(2011年6月20日公開)	JS.zip
・ Mozilla Public License(2011年6月20日公開)	Mozilla Public License.pdf

- 本製品には、以下のCamellia ライセンスの適用を受けるソフトウェアが含まれています。

camellia.c ver 1.2.0

Copyright (c) 2006,2007

NTT (Nippon Telegraph and Telephone Corporation) . All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer as the first lines of this file unmodified.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NTT "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.

IN NO EVENT SHALL NTT BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

● MD5 Message-Digest Algorithm

Copyright © 1990, RSA Data Security, Inc. All rights reserved.

License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function.

License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work.

RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind.

These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software.

Please be noted that this software is derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm.

- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

仕様

ナビゲーション本体		
外形寸法(幅×高さ×奥行き) ※突起物は除く	G1000VD G700D : 176.5 mm×113.7 mm×21.5 mm G500D : 129 mm×86 mm×17.8 mm	
質量	G1000VD : 約360 g G700D : 約355 g G500D : 約200 g	
推奨動作温度	0℃～+50℃ 0℃～+40℃ (ACアダプター(別売)使用時) ※充電は+10℃～+35℃の範囲で行ってください。	
フォーマット	オリジナルメモリーフォーマット	
電源		
電源電圧	DC5 V(シガーライターコード使用時)	
消費電流	G1000VD G700D : 1.5 A G500D : 1.2 A	
消費電力	G1000VD G700D : 7.5 W(ナビゲーション時) G500D : 6.0 W(ナビゲーション時)	
液晶ディスプレイ		
画面寸法	幅×高さ	G1000VD G700D : 7V型 152 mm×91 mm G500D : 5V型 108 mm×65 mm
	対角	G1000VD G700D : 178 mm G500D : 126 mm
画素数	1 152 000画素(横800×縦480×3)	
有効画素数	99.99 %	
表示方式	透過型カラーフィルター方式	
駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリックス方式	
使用光源	LEDバックライト	
タッチパネル	抵抗感圧式アナログタイプ(フィルム+ガラス)	
内蔵スピーカー		
寸法・形状	φ28 mm 丸型	
定格出力	1.0 W	
最大出力	2.0 W	
内蔵GPSアンテナ		
形式	モノポールアンテナ	
受信周波数	1 575.42 MHz(GPS) / 1 598.0625～1 605.3750 MHz(GLONASS)	
受信感度	-162 dBm(GPS) / -158 dBm(GLONASS)	
受信方式	パラレル32チャンネル	
位置更新時間	約1秒(自律航法動作中: 約0.5秒)	

●液晶ディスプレイのV型は、有効画素の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

端子	
電源入力端子	DC5 V(EIAJ 端子)
GPS アンテナ端子 (G1000VD) (G700D)	専用コネクタ (MCX)
VICS アンテナ端子 (G1000VD)	ミニジャック (φ 3.5 mm)
ブレーキセンサー端子 (リヤビューカメラ入力端子兼用 (G1000VD))	ミニジャック (φ 2.5 mm)
ヘッドホン出力端子	ステレオミニジャック (φ 3.5 mm)
ワンセグ用アンテナ端子 (G1000VD) (G700D)	専用コネクタ (MCX)
ワンセグ	
受信可能放送	地上デジタル放送方式(日本) ワンセグ
受信周波数	470 MHz～710 MHz(13 CH～52 CH)
アンテナ	収納式4段階
BLUETOOTH (G1000VD)	
通信周波数	2 402 MHz～2 480 MHz
RF出力	0 dBm(1 mW)
通信方式	周波数ホッピングスペクトラム拡散
内蔵リチウムイオン電池	
充電可能温度	+10℃～+35℃
充電時間 (周囲温度 +25℃)	約2時間20分 (シガーライターコードまたはACアダプター(別売)使用/電源「切」)
連続使用可能時間* (満充電、周囲温度 +25℃で使用時) *印…電池の充電時間と使用可能時間は目安です。数値を保証するものではありません。	(G1000VD) (G700D) : 約1時間30分 (G500D) : 約2時間00分 ※テレビ(ワンセグ)を受信し、音量/画面の明るさを中間(明るさ自動調整しない)にした場合
電源「切」時の電池保持時間	常温約10日間(電池満充電及び主電源スイッチ「入」の場合)
シガーライターコード	
使用電源	DC12 V / DC24 V マイナスアース
ヒューズ	5 A
長さ	1.8 m
出力電圧	DC5 V
質量	約85 g
吸盤スタンド	
吸盤寸法(直径)	70 mm
質量	約100 g(吸盤スタンド単体)
スタンド用ストラップの長さ	0.48 m
VICSアンテナ (G1000VD)	
出力インピーダンス	75 Ω
コードの長さ	4 m

保証とアフターサービス

よくお読みください

■ 使いかた・お手入れ・修理などは…

まず、お買い上げの販売店へご相談ください

お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	製造番号 ()
電話 () -	万一の故障や盗難時に必要です。保証書、もしくは本機の裏面で、9桁の番号をご確認ください。
お買い上げ日 年 月 日	

修理をされるときは

「困ったとき」(P.103)でご確認のあと、なおらないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と右の内容を販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

製品名	SSD ポータブルカーナビゲーション	
品番	お買い上げ製品の品番にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> CN-G1000VD <input type="checkbox"/> CN-G700D <input type="checkbox"/> CN-G500D	
	故障の状況	できるだけ具体的に

■ 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**保証期間：お買い上げ日から本体1年間**

■ 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により有償にて修理させていただきます。**補修用性能部品の保有期間 8年**
当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後8年保有しています。

転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

■ 使いかた・お手入れなどのご相談は…

「パナソニック お客様ご相談センター」へ ☎裏表紙

■ 修理に関するご相談は…

お近くの「サービスご相談窓口」へ ☎P.131

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

？ 使いかた・お手入れなどのご相談

お客様ご相談センター

電話  フリーダイヤル コー パナソニック
0120-50-8729
 ■上記番号をご利用いただけない場合
045-929-0511 (有料)
 受付時間 9:00～18:30 (年中無休)

FAX (有料) **045-938-1573**
 受付時間 9:00～18:30
 (土・日・祝日・当社休日を除く)


修理に関するご相談

修理ご相談窓口

修理に関するお問い合わせは、お買い上げの
 販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」
 (P.131) へご連絡ください。

修理ご相談窓口サイト
[http://www.panasonic.com/jp/
 support/consumer/car/repair.html](http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/car/repair.html)

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
 (パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります。)
- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更することがあります。

愛情点検	長年ご使用のSSDポータブルカーナビゲーションの点検を！	
	<p>こんな症状は ありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 煙が出たり、異常なおいや音がする ● 映像や音声が乱れたり出ないことがある ● 内部に水や異物が入った ● 変形や破損した部分がある ● その他の異常や故障がある
	<p>ご使用中止</p>	<p>事故防止のため、電源を切り、シガーライターコードやACアダプターを外して、必ず販売店に点検をご依頼ください。</p>

パナソニック株式会社
 オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社
 〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地